

みかん一座 40周年記念公演

2011年、東日本大震災の8日後
岩手県宮古市田老第三小学校から
ギャラリーしろかわに届いた
かまぼこ板の絵



そこからはじまった
愛媛と岩手を結ぶ物語

ミュージカル

つながる奇跡

作・演出 戒田節子

一度の人生
自分の人生
信じる力で
奇跡を起こそう



悲しさも悔しさも
乗り越えて
見える景色を
変えて行こう

復興みかん

えがおの木

2024 8月 17 土 午後6:00開演(5:30開場) | 18 日 午後1:30開演(1:00開場)

松山市民会館大ホール

【チケット】 〈大人〉2,800円 〈高校生以下〉2,000円

〈チケット販売・お問い合わせ〉南海放送チケットセンター ☎089-915-3838 (平日10:00~17:00)、または 出演者・スタッフまで

主催 みかん一座 後援 愛媛県、松山市、西予市、岩手県宮古市、南海放送、愛媛新聞社、愛媛CATV

信じる力で奇跡を起こそう!



みかん一座・座長
戒田 節子

「ミュージカルする人、この指とまれ!」と呼びかけ、集まった約50人の若者たちで、1984年夏に愛媛で最初のアマチュアミュージカル劇団として旗揚げした「みかん一座」。愛媛の特産品「みかん」と「未完成」をかけた名前です。

ふるさと愛媛の人たちが夢のかけらを持ち寄って、足りないところは助け合い、手をつないでひとつの夢に向かっていけばきつと花が咲き、実をつけることができる...そんな思いを込めています。そして、合言葉は「サンシャイン・アイズ〜輝け瞳〜」。地元を題材にしたオリジナルのミュージカル、また愛媛県各地の歌や啓発ソングを作りコンサートをするなど、愛媛県内はもとより、東京、ドイツ、韓国、アラスカ、

ハワイなどでも公演を行い、「ふるさとを元気に!」「愛媛から発信!」の活動を続けてきました。

気が付けば40年。いろんな奇跡を経験しながらの長い道のりでした。

そして、今回のミュージカルは「つながる奇跡」。愛媛県西予市と岩手県宮古市を結ぶ物語です。

2011年、東日本大震災の3時間前にポストに投函した、宮古市立田老第三小学校の子どもたちのかまぼこ板の絵が、ギャラリーしろかわに届きました。

田老は甚大な津波の被害があった地域です。どうやって届いたのか誰にもわからず「奇跡のかまぼこ板」と言われました。そこから次々と奇跡がおこり、二つの町はあたたかい絆で結ばれていったのです。そんな本当にあったお話をもとにオリジナルの脚本を書きました。

客席で泣いたり笑ったりしながら、皆さんの心にも奇跡を起こしてください。会場でお待ちしています!

「つながる奇跡」の仲間たち (アイウェオ順)

麻田 陽子	サスケ・カツ	浜辺多佳恵
阿部 竜也	スジュさつき	日野ナナミ
秋山ちなみ	スジュ清心	廣田 容子
井上 颯香	関家 千春	福田 隆
井上理恵子	曾我部千恵美	藤井 孝文
井上 凜香	曾我部富美枝	藤崎 俊和
今井 進一	高橋 正人	堀田 優子
今井 典子	田頭 綾子	丸山 陽子
今井 洋数	立野 翔真	丸山 蘭
宇都宮郁美	立野 真衣	万代 栄嗣
枝廣 篤昌	立野芽依咲	三原 樹子
大杉 良	立野 優成	三好かおり
大西 裕二	田中真貴子	三好 夏美
岡 晴香	田中 正美	三好 陽海
戒田 節子	玉井 照重	矢野美智子
勝間田雅幸	津山さゆり	矢野 祥江
加戸 道子	徳田 幸治	山内 敏功
菊池 文恵	中村 和憲	山本 太郎
小糸 啓子	中村 俊夫	百合田 彩
小藤 由香	中村 美和	吉田 三重
小宮山清香	中山 節子	渡部ソフィー
坂川 梓香	庭瀬 葵	渡部 陽子
坂川 貴子	庭瀬 由香	和田 耕一
坂川 杏実	庭瀬 比呂	
佐川 剛	橋本岳人山	河原学園
笹木なぎさ	橋本 千晶	声優タレント科有志